

Main Programs

メインプログラム

海外で高い評価を受け、まだ国内で上映回数の少ない日本作品を多数紹介

こおろぎ

2006年/日本/102min.
監督：青山真治
出演：鈴木京香、山崎努、安藤政信
2006年 第63回ヴェネチア国際映画祭

愛における自由と束縛の二律背反が引き起こす奇妙な生態の、昆虫観察的思索とそのレポート。日本を代表する実力派、鈴木京香と山崎努が紡ぐもうひとつの「美女と野獣」。



9/23 (水) 17:15-

幸福 Shiawase

2006年/日本/106min.
監督：小林政広
出演：石橋凌、桜井明美、村上淳
2006年 東京フィルメックス

場末のスナックで働く女はある日、公園で行き倒れている男を発見する。彼女は男を介抱し、自分の部屋へと連れていき一夜を共に過ごした。翌朝からふたりは、何を言うでもなく奇妙な共同生活を始めることに…



9/19 (土) 13:00-

9/20 (日) 19:15-

9/22 (火) 15:00-

PASSION

2008年/日本/115min.
監督：濱口竜介
出演：河井青葉、岡本竜汰、占部房子
サン・セバスチャン国際映画祭 2008 出品作品

結婚を間近に控えた一組のカップル。仲間の祝うパーティーの席上で、期せずして男の過去の浮気が発覚する。男と女は別れ、それぞれの夜を過ごす。等身大の20代男女が、夜の横浜を舞台上に繰り広げる軽佻浮薄な恋模様。



9/19 (土) 17:00-

Lost & Found

2007年/日本/75min.
監督：三宅伸行
出演：菅田俊、坂田雅彦、畑中智行
2007年第15回オースティン映画祭長編コンペ部門グランプリ

東北のローカル線の終着駅にひっそりと佇む、“落とし物あずかり所”。そこで働く初老の係員、富樫のもとには日々様々な落とし物が届く。その持ち主たちとそれを届けた人たちは、気づかぬうちに関わりあい影響しあってゆく。



9/20 (日) 13:00-

9/21 (月) 17:00-

9/22 (火) 18:45-

夜来風雨の声

2008年/日本/74min.
監督：五十嵐耕平
出演：稲葉雄介、天野祐子、日下部隆太
シネマ・デジタル・ソウル2008 韓国批評家賞受賞

若い天野と稲葉は一緒に暮らしている。稲葉が仕事を失っていたために二人の生活は厳しかった。仕事をしない稲葉に天野は何も言わず、ただ見守っている。あるとき稲葉は友人に「病院で良い仕事がある」と聞かされる。



9/20 (日) 11:00-

9/21 (月) 17:00-

9/22 (火) 19:00-

モナリザ

2006年/日本/109min.
監督：李 櫻
香港国際映画祭 人道に関する優秀映画賞特別賞

中国南方の農村。モナリザ石材店の踊り子の阿瓊（アーチョン）。いま彼女の家族は、崩壊の憂き目にあっている。踏んだり蹴つたりの生活だ。なぜこんなひどい運命に翻弄されてしまったのか？すべては姉の秀秀が原因だった。



9/19 (土) 11:00-

9/20 (日) 17:15-

9/23 (水) 13:00-

アリア

2007年/日本/105min.
監督：坪川拓史
出演：塩野谷正幸、高橋マリ子
2007年 第61回エジソン国際映画祭ほか多数

妻を亡くして間もないピアノ調律師の太田は、妻の口癖『私の遺灰は砂浜に撒いてね』という言葉を探しながら、無気力な日々を過ごしていた。太田は、偶然出会った老人に思い出のピアノを探して欲しいと頼まれて…



9/19 (土) 16:30-

9/21 (月) 11:00-

9/23 (水) 15:00-

初戀

2007年/日本/96min.
監督：今泉浩一
出演：村上ひるし、松之木天辺、川島良耶
2008年 第58回ベルリン国際映画祭パノラマ部門

「いつになっても、何度目でも、人を好きになる時の気持ちはいつでも“ハツコイ”のようなもの」という信条を軸に、カムアウト、同性婚などの題材を織り交ぜながら成長していく若者たちのゲイ・アイデンティティーの確立を描く。



9/20 (日) 15:00-

9/21 (月) 18:30-

9/22 (火) 17:00-

LOCKED OUT (ロックアウト)

2008年/日本/82min.
監督：高橋康進
出演：園部貴一、緒方美穂、木村圭作
ニューヨーク国際インディペンデント映画祭 最優秀長編映画賞受賞

一部の記憶を失い無意識に車を走らせていた広は気付くと知らない土地にいた。ラジオはその土地で誘拐事件が起こっていると報じている。立ち寄ったドライブインで些細なことから暴力的な自分を目撃し戦慄を覚える。



9/20 (日) 17:00-

9/21 (月) 19:00-

9/22 (火) 13:00-

夕日向におちるこえ

2007年/日本/103min.
監督：廣末哲万
出演：牛瀨和裕美、藪本悟司、門林渉
2008年 第58回ベルリン国際映画祭フォーラム部門

夏の夕暮れに鳴くヒグラシ。その声に覚えはあるが、姿を見たことはない。引き籠った息子と、その姿さえ思い出せない母。すれ違い続ける時間の中、互いの鳴き声は届くのか？



9/20 (日) 19:00-

9/21 (月) 15:00-

9/22 (火) 16:45-

横浜名画

ハマシネ

横浜開港150周年に合わせ、神奈川新聞文化記者であり映画評論家でもある、服部宏記者がセレクトした、横浜が舞台となり、過去の横浜を思い起こさせる作品を上映。映画祭期間中には服部宏記者によるトークショーも開催。

『冬の華』



1978年/日本/121分
監督：降旗康男
出演：高倉健、池上季美子

9/19	土	12:30-
9/21	月	10:30-
9/23	水	15:00-

殺した相手の娘を気かけ、伯父だといつわり文通を続けながら、彼女の成長を見守るうちに再び義理によって人を殺す男の姿を描く。

『恋と花火と観覧車』



1996年/日本/104分
監督：砂本量
出演：長塚京三、松嶋菜々子

9/19	土	10:30-
9/21	月	12:45-
9/22	火	14:45-

“中年と呼ばれる男と、娘程も歳の離れたOLとの純愛は成立するのか”をテーマにしたコミカルなラブロマンス。

『アトランタ・ブギ』



1996年/日本/100分
監督：山本政志
プロデューサー：林海象
出演：鈴木彩子、古田新太

横浜の轟町内で仲の悪い1丁目と3丁目の住人たちが、私利私欲を賭けて運動会に情熱を燃やす姿を描いた多国籍ナンセンス・コメディ。

『ヨコハマBJブルース』



1981年/日本/112分
監督：工藤栄一
出演：松田優作、辺見マリ

松田優作主演、裏社会で金を稼ぐ無名のロックシンガーが、ある事件をきっかけに麻薬組織に足を踏み入れるハードボイルドアクション。

『シオンベン・ライダー』



1983年/日本/118分
監督：相米慎二
出演：藤竜也、永瀬正敏

いつもいじめられているガキ大将が誘拐され、彼を追う三人の少年少女と中年男のヤクザの姿を描く。永瀬正敏のデビュー作。

服部 宏(神奈川新聞文化記者・映画評論家)
1944年、横浜市生まれ。1969年、神奈川新聞社入社。元文化部長。長年にわたる映画を担当。横浜が舞台の映画、横浜の映画人など、横浜の映画文化に精通。



こども映画教室 9/19(土) 9:00~

楽しくわかる映画のしくみ!!

こども映画教室「楽しくわかる映画のしくみ!!」を開催いたします。ワークショップで作成したアニメーションは「黄金町映画祭/シネマ・ジャック&ベティ」で上映されます。学ぶだけではなく、映画のしくみを体験しながら楽しんでもらい、さらに自分の作った「おどろきぼん」アニメや自分が出演する映像を、劇場で家族と一緒に楽しめるプログラムになります。

日時：9/19(土) 9:00-14:00/場所：シネマ・ジャック&ベティ、カフェスペース、試聴室その2/定員：25人/対象：小学生・中学生/参加費：1000円(参加費500円+材料費500円、レクリエーション障害保険含む)

※事前申込みが必要です。詳細は映画祭ホームページ、または劇場までお問合せください。
※ワークショップで作成したアニメーションは、『チェコアニメの音楽会』と合わせて上映します。
※定員になりしだい、募集受付終了となりますのでご了承ください。



チェコアニメの音楽会

9/21(月) 13:00~
9/22(火) 11:00~
9/23(水) 11:00~



『音楽』をテーマにしたチェコアニメの短編集。ズデネック・ミレル監督、ヨゼフ・パレチェク監督、ポヤル&ミロスラフ・シュチェパーネク監督の短編チェコアニメーション10作品を上映。
※チェコアニメ上映後、こども映画教室で作成した映像の上映がございます。

下町 星空上映会 in 富士見川公園 9/12(土)

映画祭のイベントとして、親子で楽しめる野外上映会を行います。

16:00~	なつかしの下町あそび体験
17:30~	弾き語りライブ：川邊文佳、koji-kawol
18:15~	トーク「映画館の街だった伊勢佐木町・黄金町」
18:30~	映画上映：『未来を守れ不思議なメガネ』(川崎市立川中島小学校) 厳選チェコアニメーション短編集
20:30	終了予定

メインプログラム表彰式 9/23(水) 20:30~

メインプログラム作品の中から観客の支持が最も多かった作品を表彰!